

採択した請願

- 離島架橋の早期実現について
- まぐろはえ縄漁業の国際減船の実施について
- 子どもの権利を尊重する施策を推進するため「子どもの権利条例」(仮称)の制定を求めることについて
- 30人学級を柱にした義務教育諸学校及び高等学校次期定数改善計画の策定と教育予算拡充を求めることについて
- 義務教育費国庫負担制度の存続と更なる充実を求めることについて
- 保護者負担の軽減と就学・修学支援に関わる制度の拡充を求めることについて

可決した意見書

- まぐろはえ縄漁業の国際減船の実施に係る不要漁船処理費交付金に関する意見書
- 所得税法第56条の見直しを求めめる意見書
- 30人学級を柱にした義務教育諸学校及び高等学校次期定数改善計画の策定と教育予算の拡充を求めめる意見書
- 義務教育費国庫負担制度の存続と更なる充実を求めめる意見書
- 保護者負担の軽減と就学・修学支援に関する制度の拡充を求めめる意見書

議案の概要、議員別の賛否等の状況などの審議結果、請願・意見書の内容は県議会ホームページの「本会議の記録」からご覧いただけます。

第1回議会改革諮問会議

県議会では、これまでさまざまな議会改革に取り組んできました。しかし、先見性と普遍性を持った議会活動を進めていくためには、議会独自で改革を行うだけでなく、学識経験を有する方など、第三者が議会活動を評価し、その意見を活かして、さらに改革・改善する仕組みづくりが必要です。このため、全国初の議会の附属機関として、議会改革諮問会議を設置しました。

委員には、地方議会や地方自治などを専門に研究されている学識者など5名の方に就任いただき、10月10日に開催した第1回会議では、本県議会の基本方針、その他議会改革に関することについて、諮問しました。

今後、本県議会が取り組んできた内容について、議員自身による評価や、県民の皆さんの意向なども含めた現状把握を十分に行ったうえで、今後めざすべき県議会の改革方向案について、答申をいただく予定です。



議長から江藤会長へ諮問文を手渡す



三重県行政に係る基本的な計画について
議会が議決すべきことを定める条例の検証

議員提出条例に係る検証検討会では、「三重県リサイクル製品利用推進条例」「三重県における補助金等の基本的な在り方等に関する条例」に続き、「三重県行政に係る基本的な計画について議会が議決すべきことを定める条例」の検証を行っています。

■現在の条例の内容

計画期間が5年を超える総合計画や、総合計画に基づく分野別の基本的な計画を策定する際に、議会の議決を要することを規定。平成13年4月の施行以来、県民しあわせプランや「美し国おこし・三重」などの計画を議決。

■条例見直しの目的

総合計画など県行政の重要な計画について、県民の目線から審議すると同時に、議員もともに責任を担う。

■検討状況

検討会では、県行政における総合的な計画として、長期的な計画である県民しあわせプランに加えて、中期的な計画も議決対象とするのか、また、総合的な計画以外の計画として、中長期的な計画で県行政において特に重要なものを議決対象とするのかなどについて、検討を行っています。